

44 8 5

NO. 57

発行 佐井村役場

広 報 さ い

人	男	2,533人
	女	2,627人
口		1,085世帯

夏休みと子どものしつけ

— おかあさんへのお願い —

楽しい夏休みがやってきました。

この期間に子どもたちはどんな成長します。

海へ山へ... 家族でも楽しいマラ

ンがたのしみおありのことかどう

しかし、夏は学校生活から万外中

心の生活になることも大切にこつこ

つは危険がいっぱいです。非行問題や

水泳事故など、毎年この時期にもつ

とも多く発生しています。

子どもたちの、もつとも楽しく貴

重な日々を細く楽しく有効にすこ

せるようお祈りさせていただきます。

こころをゆすにした正しい生活指導

をお願いたします。

こころも非行から

守るために

1. 遊び仲間をよく知り、服装(持ち物に気をつける)。

2. 行き先、確かめ、

帰る時間を守る。

3. 夜断外出や映画は

できるだけ父母同伴

を。

4. 余分な小遣いは、持たせない。

とくに買い食いに注意をし、計画

を立てて使わせるようにする。

5. 好ましくない週刊誌・雑誌を読

ませない。

6. 日常生活は規則正しく、とくに

起床、就寝、勉強時間は一定にキ

てましよう。

こころを事故から

守るために

キャンプ、水泳、登山、サイクリ

ンなどは夏休みの楽しみのもつと

も大きなものなす。ただし、こ

の場合にはかならず責任をとるおと

などと一緒に、また、登山、キャンプ

などは事前に学校へ届け出が必要で

す。

交通安全には厳重注意。出かける

前にはかならず注意のひこころを。

暑く、脱水症の頭がボケています。

口がすっぱくなるほど注意しましな

う。

水泳はいたずらに禁止しないで、注

意事項をよく守らせて海水浴場が安全

なプールなどで泳がせましよう。

カナツチのこころには、この機会に

指導者をつけて泳ぎを覚えさせましよう。

う。

花火の取扱いは十分注意くださ

い。

戦没者追悼式

八月十五日、日本武道館において、

政府主催の追悼式が行なわれることにな

り、当日全国一斉に正午(一分間)黙

こころを行ないます。

当村においては正午にサイレン、鐘

等を鳴らしますので、官公庁、取場お

よび各家庭においまでも同時に黙こころを

捧げようおねがいます。

第二回臨時議会

教育委員に若山季三郎一氏

第三回臨時議会は七月二十八日招集され会期を一日とし、次のご報告の案件が可決、同意された。

- (1) 消防団員の定員、任免、給与、職務に關する条例の一部改正条例(消防団員の定員を五年延長し五十五名となる。)
- (2) 四十四年度一般会計補正予算(現予算額に四百三十六万円を追加し、予算総額を一億八千八百九十二万円となる。前正の主なものは補助金等で、農協の農業倉庫建設補助百万円、中道養蚕、野千草地改良へ四十万円、密漁防止対策補助百万円(佐井漁組へ)などです。)
- (3) 佐井村のみ処理条例制定(この条例に基づき、処理を円滑に行なう。)
- (4) 国民健康保険税条例の一部改正条例(健康保険税条例の一部改正、課税額百分の二・七を百分の三・一に、償還額百分の百十四を百分の百に、均等割千四十円を十百四十円に、世帯割二千百九十円を二千二百九十円にそれぞれ改正)

- (5) へき地出張診療所条例の一部改正条例(生瀧診療所、福浦診療所、長段診療所に、新築された渡島診療所を追加)
- (6) 教育委員会委員選任の件(一名欠員の教育委員に若山季三郎氏が選任された。)

住民基本台帳に載っていないと投票できません



住民基本台帳法が施行されてから二年半を過ぎましたが、ことし七月二十日から住民基本台帳に記録されている人でない(選挙人名簿に登録はできなくなりまし)

ともに、選挙人名簿の登録と住民基本台帳の記録とを制度的に結びつけることにより、選挙人名簿の登録を一回期目的確かなものによりするのです。

この趣意を十分理解のため、住民基本台帳への正確な届出を行ない、選挙参加の権利行使されるよう望みます。

あなたの名前は住民基本台帳に載っていないか確かめ、下をい

今、選挙人名簿に登録されている人、住民基本台帳に載っていない(等)とされています。また、住民基本台帳に載っていない人、住所がかわり届出をしていない人は、すぐ三選窓口へ届け出て下さい。

詳しく説明すると

今回の公職選挙法の一部改正により選挙人名簿の登録の方法がかわり、住民基本台帳の記録に基づいて行なわれることになりました。いままでは、住民基本台帳に載っていない人も、選挙管理委員会に申し出ると、登録されていたんですが、今後は住民基本台帳に三か月以上記録されている人が選挙人名簿に登録

録されることになりす。

住民基本台帳に載っていない人は住所があつても二十才以上になつても選挙人名簿に登録されません

三か月の計算は住民票が作製された日、又は転入届をした日です。よつて満二十才になつた人及び転入者は住民基本台帳に記録の手続きをしていけば、三か月経つて登録の時期が来ると自動的に選挙人名簿に登録されます。

毎年九月一日現在で満二十才以上で三か月の住所要件を満たしかつ選挙権を停止されてない人について九月十日に定時登録を、また、選挙の行なわれる際は別に基準日を定めて選挙時登録を行います。このほかこれらの登録の際登録すべきだったのに脱漏等によつて登録しなかつた場合には、選挙管理委員会がその事実を知つた時点で補正登録を行います。

登録されたかどうかを知る

ためには

定時登録の場合は九月十一日から十五日

まの間に、なお、選挙時登録の場合は選挙管理委員会が定める時期に縦覧期間があり、また補正登録については登録後直ちに告示されます。なおまた、何時でも名簿の閲覧ができます。

六つて、縦覧したところ登録資格があるのに登録されていない場合は、縦覧期間内に文書で異議の申立てをしてください。

「転出した場合はすべしに名簿から消されるか」

転出先の名簿に載るまでもなくとも三か月の間かかると、四か月の経つまで消されません。ただし、誤載・死亡や日本の国籍を失つた場合はすぐ消されます。また、同一村内で住所を変更された場合にも速急手続きをしてくださる。

罰せられることあります

選挙人名簿に登録させる目的を以て虚偽の転入届をした場合は、登録させた人として懲罰罪となり住民基本台帳法の規定によつても処罰され、選挙権および被選挙権の停止も適用されます。

新農業委員決まる

選挙委員は無競争

本年七月は農業委員の改選期(任期三年)であつたが、選挙委員については定数十名に対し立候補届出が定数と同数の十名しかなかったため、選挙は無競争で終つた。

次いで、選任委員は、農協、共済組合からの推せんである如藤、大田両氏が引き続きとなつたが、議会推せん委員については議会からの推せんがなかつたので選任されなかつた。

七月二十七日改選後初の総会へ組織会ともいわれているが開かれ、会長、会長職務代理者等の主要人事が決定、農業業務運営が新体制のもとにスタートした。

○選挙委員 池田 保雄、眞本 文男

川谷 繁雄、高橋 利幸、長後 雄二、奈良兼太郎、樋口 忠義、横沢 一郎、横次 清、萬谷 増夫

○選任委員 農協 加藤長治郎

農業共済 大田西五郎

○役 職 会 長 奈良兼太郎

副会長 代理者 樋口 忠義、農業委員会 会長 兼任

消防団長に藤田貞雄氏再任

七月二十三日付を以て
て任期満了に伴う団長推
せんについて同日付を以
つて再任されました。

団長あいさつ

下吉松ははからずも再
選就任することになりま
したが、ご協力いただいた
身元でございますので皆様
方のご協力がなければ消
防の目的を遂行すること

はできませんので就任し
た以上は団員一致協力を
もって誠心誠意のことに
消防事務のための精励いた
す覚悟をいたしますので
何卒旧に倍し、一層のご
鞭撻を賜りますようお願い
がい申し上げます。こ
あいさつに引き続き、い
ただきます。

組織図

本団	藤田貞雄	消防部長 若山 勇雄	消防班長 伊藤 忠実
副団長	藤田貞雄	消防部長 石戸 浩	消防班長 興本市三郎
副団長	共谷 政治	消防部長 金谷 金吾	消防班長 宮川 勉
副団長	萬野 利勝	消防部長 木部 文夫	消防班長 万谷 繁夫
副団長	若山 友征	消防部長 法藤 清市	消防班長 佐藤 政治
副団長	島中 猛	消防部長 川畑 清江	消防班長 宮川 龍五郎
副団長	宮本 清一	消防部長 館 敏雄	消防班長 宮本 正三
分団長	新田 忠雄	消防部長 田中 武雄	消防班長 新田 常雄
分団長	田中 大吉	消防部長 田中 正勝	消防班長 榎 幸吉
分団長	内田 与一	消防部長 大石 義一	消防班長 島 勇一
分団長	内田 中七	消防部長 池田 定一	消防班長 大坂 隆
分団長	内藤 清美	消防部長 田中 長次郎	消防班長 田中 正行
分団長	坂井 吾一	消防部長 田中 徳太郎	消防班長 田中 正英
分団長	坂井 文雄	消防部長 宮部 秀雄	消防班長 坂井 三郎

法警たより

みななで夏の防犯運動
に協力しましょう

1. 少年非行を防ぐには

- (1) 少年に生活のプランを立てさせ、自主的に規則正しい生活をするよう指導してあげるだけ親と子が話し合う機会をもつことが大切。

(2)

少年の交友関係、外出先
持ち物に注意し、多額の金
使銭や身分不相応な持ち物
を与えないよう気をくばる。

(3)

少年に有害な図書などは
少年の目にふれないように
し、また、良書を与えるよ
うにする。

(4)

夜間の外出はできるだけ
さげさせ、外出する場合に

(6)

少年の悪い行爲を見たとこは
だれでもその場を注意し、必要

(5)

山や海へのレクリエーション
には必ず少年長着のリーダーを
つける。

な場合は警察、学校、職場に連
絡して下さい。

犯罪は警察、消防運動へ

最近、青少年の非行が大き
くなりあげられています。この
非行はかりまわらぬよう

付を防止するたけ、防犯協会には
次の方々を防犯連絡員に任命して
います。

なにか事故のあった場合は、警
察はもちろん皆さんの近くの防犯
連絡員に通知して下さい。

これによって防犯連絡員は警察
に連絡をとるようになります。

また、防犯等についての意見
相談も受けたいまわります。

- 古佐井 石沢多佳樹(電60)
- 竹内 勇吉(電72)
- 大佐井 松谷 勇吉(電107)
- 原田 池田 保雄(電30)
- 川目 川谷石太郎(電405)
- 矢越 能殿政太郎(電6059)
- 磯谷 東出 昇(電405)
- 長後 内田 与一(電150)
- 福浦 内藤 清美(電745)
- 牛瀬 坂井 文雄(電745)
- 野平 茶水 平一(電745)

たばこは
村内で買います

税金は

みんなのために

国は、老令や身体障害などの
ために働くことのできない人の
生活を保障したり、道路や住宅
を造ったり、学校を建てたりい
ろいろな仕事をしています。

このように仕事をしてくれるお
金は、主として私たちが納めた
税金をまかなわれています。

昭和四十四年度の一般会計予
算は約六兆七三九億円である
が、このうち約八九%にあたる
五兆九八四億円が税金であり
ます。この額に特別会計の歳入
となる地方道路税などを加えた
約六兆一五〇億円が国税の総
額となります。

この国税の総額を国民一人お
たりに換算するとわが国の人口
は約一億二五〇万と見込まれ
ているから、国税の負担額は約

六万円になります。

そこで、私たちの税金がど
のように使われているのか、
そのあらましを説明します。

◎社会保険充実のために

私たちは、思いがけず病気
に罹ったり、けがをしたり
することがあります。もし不
幸にしてそのような事態にな
ったとしても、理任は「国民
皆保険」が実現し、すべて
の人が医療保険の適用を受ける
ことができるから、安い負担
で十分な医療が受けることに
なっています。また、私たち
はいすれずつと収入がな
くなるようなことがあるかと
しれないが、このようなとき
のために「国民年金」などの
年金保険がある。これについ
ても私たち国民のすべてがど
の適用を受けることができる
ことになっています。

医療保険や年金保険に必要

な経費はすべて保険料でまか
なわれていると思われれる人も
あるかも知れませんが、実際
には国のお金がかなり使われ
ています。たとえば、昭和四
十四年度の国民総医療費は、
およそ二兆円に達する見込み
であるが、その約四分の一は
国のお金をまかなう予定です。

いかにいけば、私たちが病
気になつて医者にかかった場
合、その医療費の約四分の一
は、私たちの税金をまかなわ
れていることになるわけです。
また、いろいろな理由で生
活が苦しくなり、最低限の
生活を維持できなくなった
ときは、生活保護制度によつ
て保護の手がさしのべられる
ことになっています。

このほろ老人や身体障害者
などに対しては老人ホームや
身体障害者施設を造るなどき
め細かい対策が行なわれてい

ます。

◎社会資本整備のため

道路、港湾、住宅、上下水道
ダムなどのように私たちの生活
を豊かにするための施設を社会
資本といい、国の予算では「公
共事業関係費」としてまとめら
れています。

まず、道路については、万国
博覧会に関連する道路、街路の
整備と交通安全対策の需要に配
慮したほか、国道の整備、都道
府県道の舗装のために特にお金
を使っています。昭和四十五年
三月末には、一般国道の舗装率
は約八十四％、国道と県道を合
わせた舗装率は約四十五％に達
する見込みです。

また、有料道路については、
東京、小牧原の東名高速道路を
全線完成するとともに、国土開
発幹線自動車道の建設などを積
極的に推進しています。

住宅については、今年度は国

がたてた「住宅建設五年計画」

の第四年目にあたり、全国で約一
五七万戸の住宅が建設されると見
込まれているが、そのうち政府施
策による分は昭和四十三年度より
七万六千戸余り多い約七十七万
戸建設されることになっています。

これはおよそ三戸に一戸が政府
のお金をとくに建てられることにな
ります。

このほか、港湾、空港、治山治
水、下水道などの整備が行なわれ
ており昭和四十四年度から新たに
漁港の整備について五年計画が
定められた。また、交通安全施設
については歩道約一七〇キロ、
横断歩道約六三〇か所の整備を行
なうことになっています。これら
の公共事業関係費は、税金や公債
収入などでまかなわれています。

◎文教と科学技術振興のため

教育は国の基本であるといわれ
ているが、義務教育である小学校

および中学校などに対しては、国

の手厚い予算措置がとられてい

ます。まず、公立の小、中学校
などに対しては、教職員の手当
費や教材費の二分の一を国で負
担しています。これは都道府
県や市町村が負担している。

昭和四十四年度においては、
この義務教育費国庫負担金は三
八四億円にのぼっているが、
公立の小、中学校の生徒数は全
国で約一四〇〇万人、昭和四十
三年五月一日現在であるから

国は生徒一人あたり二万七〇〇
〇円余りの負担をしていること
になります。

このほか、すべての小、中学
校などに対して国の援助が行な
われています。たとえば、義務
教育を受けるすべての生徒の教
科書が無償で与えられます。つ
まり、昭和四十三年度は小学校

全学年と中学一、二年生までに
限られていたが、昭和四十四年
度からは中学三年生も含まれる

ことになりました。

国は、大学（七五校）高
等専門学校（四七校）など
を設置しているが、国立学
校の経費はそのほとんどが
国のお金でまかなわれてい
ます。

国立大学の大学生一人お
たりの経費は昭和四十四年
度はなんと五十四万二〇〇
〇円（施設費を含めると約
六七万五〇〇〇円）にな
る。これにひきかえ授業料
は年一万二〇〇〇円である
から国立大学の学生が国か
ら受けている援助は相当な
額にのぼるといってよいで
しょう。

国は従来から私立学校に
対してもいろいろな援助を
行なっています。

（この続きは九月号でお届
けします。）

税 務 署

教委だより

● 中体連都予選を勝ち抜き那都の代表として県大会に出場した福浦中の剣道チームは、二八・二九、三〇日の三日間にわたつて行なわれた県大会にも立派な戦いぶりを見せた。惜しくも本年優勝校へ三戸那都郡中に敗れたが、オ三位に入賞した。

● さわめて小規模の学校のチームがあげた輝かしい成績は体育面に限らず、学力と健全な精神面の成長が期待されるものと思えます。

● 五月の憲法記念競争に善戦した長後中チームと共に、このような姿で管内各校が各々その成果をあげられるよう学校と地域の一致となった将来がのぞまれます。

● 昭和四五年一〇月一、二、三、四日開催予定の全国へき地教育研究会とあ同一年、佐井小の研究活動は着々進められておりすが、さらに村内学校の協力をもとにより受入れ準備に万全を期して進んでおります。

● 六月中旬、下旬の二回にわたつて行なわれた管内各校のトラホーム検眼の結果より

表のとおりです。

● 長後小中学校の場合は罹患者が皆無でありますことは注記に立派であり、それに比較して本村小中学校を劇に多いのは今後の学校保健、また環境衛生の問題点として十分検討されねばと思われまします。

● へき地巡回診療へ職員、児童生徒対象が七月一日く七月三日の三日間行なわれました。対象学校は八二級地以上（川目、磯谷、長後、福浦、牛滝でありましたが、この診療のためおいでになられた、県立中央病院長佐藤院長、小児科大柳先生、また保健体育課長丹内先生と係員二名の方を回りで、管内各校長、保健主事養教の参加を得て座談会が開かれました。村長の御同席の機会を得ることができましたので、種々医療問題全般にわたり、また、学校保健の諸問題等についての有意義な話し合いがなされました。

● 恒例の上磯西枝女校会が七月二日に福神技スラントで開催されましたが、地域行事として、立派に仕立てられた。その内容運営、成果は佐井村土製の明るい村づくしの一つの足がかりとして、その価値は

認識されねばならないと思われまします。

● むつ市が主会場として、八月二、三、四の二日間に開催されます県民体育大会に、野球、卓球、バレー、陸上競技の四種目について参加することになりました。へ野球は那代表一チーム選抜のため川内チームとの決勝で惜敗のため出場されません。

● 村民代表として、立派なバレーに終始され、スポーツ振興の土台作りになる覚悟と努力を期待します。

● 子供も、大人も、老人も、この八月とにかくお互に力をあわせて心をあわせて、コンプレックスの忙しさを。

● お金の儲け、真休み、そして観光客の虫入りのはげしい時、なに一つの事故もなく、楽しく過ごせるよう心がけたいのです。

教育委員会

あ、危い!!

そのスピードが

死を招く

45年版

青森県民手帳
予約募集

この手帳は、日記式であり
ますが、ご承知のように、
国県の各種統計資料を整理
統合し、県および、市町村勢
が一目瞭然であることが特
長です。そのほか日常便覧
を多数収めてありますので、
諸官庁、会社、団体等職員
の方々のハンドブックとし
て、また一般の方々や学生の方
様にも郷土資料として好適
なものとしておすすしませ
ます。

1部 130円

希望者は、役場総務課へ
予約又切 9月20日

昭和44年度佐井地区トラホーム

第1次検診結果集計表

(佐井村教育委員会)

学 校 名	対 象 人 員	受 診 者 数	結 核 疑 似	疑 似	I 期	II 期	III 期	計
佐井小学校	381	378	16	5	0	0	0	21
川目分校	6	6	1	0	0	0	0	1
矢越分校	12	10	0	0	1	0	0	1
原田小学校	61	60	2	0	0	0	0	2
佐井中学校	277	274	3	9	4	0	0	16
磯谷小中学校	115	114	7	3	0	0	0	10
長後	59	59	0	0	0	0	0	0
福浦	77	77	1	1	1	0	0	3
牛滝	60	60	3	0	0	0	0	3
計	1,048	1,038	33	18	6	0	0	57

佐藤 原子
竹森 照男
越野 幸造
木部 勇子
石井 重雄
小澤 明子
宮本 慎三
田中 芳子
小池 清美
佐藤 けい子
中山 敏夫
中村 ちや
相原 武雄
熊谷 久世
奥本 道也

根岸村
古佐井
弘前市
野平
原田
勝山市
青森市
大佐井
磯谷
伊那市
原田
福島町
大佐井
白石市
弘前市
大佐井

渡辺 千秋
若山 燈吉

古佐井
古佐井

近去おくりやみ申す

柳瀬 繁信
石古 けい子
長島 又子
松山 遠
中村 敏江
田中 芳江

細入村
大佐井
大佐井
古佐井
古佐井
茅部町
大佐井

折中 正輝
川越 政光
坪谷 孝子
松根 隆子
川崎 信義
仙道 京子

青森市
大佐井
大佐井
大佐井
大佐井
大佐井
大佐井

大石 國雄
佐藤 けい子
新田 藤雄
数崎 浩治
宮野 義子

磯谷
青森市
大佐井
東京市
大佐井
大佐井

大畑 順子
櫻庭 博司
島野 義子

青森市
大佐井
大佐井
牛滝
福浦

結婚おめでとう

お誕生おめでとう

戸籍の窓口

七月分

内田 直樹(父眞一)古佐井
後藤 浩子(父重雄)大佐井